



Institute of Inclusive Society and Culture
大妻女子大学人間関係学部
共生社会文化研究所主催セミナー
(ZOOM開催)

強度行動障害者への標準的支援とは - 組織で導入する際のポイント -

強度行動障害者への支援は、自治体でも研修が実施され、様々な情報を得ることができるようになりました。しかし、組織単位で標準的支援を導入するにはポイントを抑えた取り組みが求められます。

今回は、昨年度に続き、標準的支援とはなにか、標準的な支援を組織で導入実施する際のポイントなどについて、志賀先生よりお話をいただきます。



日時:2021年12月13日(月)19:00~20:30

形式:ZOOMによるオンライン

※申し込み後、ZOOMのURLを送ります。

参加費:無料

定員:50名

対象:強度行動障害者の支援に携わる方

志賀利一先生のご紹介

社会福祉法人 横浜やまびこの里 相談支援事業部 部長
日本発達障害学会 理事

埼玉大学教育学部卒業

神奈川県児童医療福祉財団 小児療育相談センター

社会福祉法人 電機神奈川福祉センター

国立重度知的障害者総合施設「のぞみの園」事業企画局 研究部長を経て現職。

【書籍】

- ・発達障害児者の問題行動—その理解と対応マニュアル—
- ・知的障害・自閉症のある人への行動障害支援に役立つアイデア集65例
- ・重度障害者の就労支援のためのジョブコーチ実践マニュアル など多数。



申し込み方法:QRコードより



・ 定員に達し次第、締め切らせていただきます。
お問い合わせ:k.nawaoka@otsuma.ac.jp (担当:縄岡)